

微生物由来のアシル-CoA合成酵素

Cat. No. NATE-1712

Lot. No. (See product label)

はじめに

微生物由来の高品質アシルCoA合成酵素は、脂肪酸代謝および酵素活性化の研究に最適です。代謝および微生物学的研究に最適です。Creative Enzymesは信頼できるソリューションを提供します。

別名 EC 6.2.1.3; ACS; アシル-CoA合成酵素; 脂肪酸チオキナーゼ（長鎖）; アシル活性化酵素; パルミトイル-CoA合成酵素; リグノセロイル-CoA合成酵素; アラキドニル-CoA合成酵素; アシルコエンザイムA合成酵素; アシル-CoAリガーゼ; パルミトイルコエンザイムA合成酵素; チオキナーゼ; パルミトイル-CoAリガーゼ; アシルコエンザイムAリガーゼ; 脂肪酸CoAリガーゼ; 長鎖脂肪アシルコエンザイムA合成酵素; オレオイル-CoA合成酵素; ステアロイル-CoA合成酵素; 長鎖脂肪アシル-CoA合成酵素; 長鎖アシル-CoA合成酵素; 脂肪酸エロンゲース; LCFA合成酵素; プリスタノイル-CoA合成酵素; ACS3; 長鎖アシル-CoA合成酵素I; 長鎖アシル-CoA合成酵素II; 脂肪アシルコエンザイムA合成酵素; 長鎖アシルコエンザイムA合成酵素; FAA1

製品情報

由来	微生物
形態	白い粉末、凍結乾燥された
EC番号	EC 6.2.1.3
CAS登録番号	9013-18-7
分子量	63 kDa (SDS-PAGE)
活性	>20U/mg タンパク質
等電点	7.5
pH安定性	6.5~7.5 (25°C, 18時間)
最適pH	7.5
熱安定性	< 45°C (pH 7.5, 10分)
最適温度	37°C
ミカエリス定数	1.4×10 ⁻⁵ M (オレイン酸) 1.9×10 ⁻⁴ M (CoA) 1.9×10 ⁻⁵ M (ATP)
阻害剤	Ag ⁺ , Hg ²⁺ , Zn ²⁺ , Cu ²⁺ , Fe ³⁺
単位定義	1ユニットは、pH 7.5、37°Cで1分あたり1マイクロモルの脂肪酸をアシルCoAに換えます。
備考	研究用のみを目的としており、人間、治療または診断用途には使用しないでください。

保管・発送情報

保存方法 -20°Cで保管してください。